



特定非営利活動法人 事業継続推進機構

BCAO ニュースリリース
2014年4月18日(金)

配布先記者クラブ等
財界クラブ、内閣府防災担当

BCAOアワード2013審査結果

特定非営利活動法人 事業継続推進機構(BCAO)は、日本の事業継続(BC)の普及に資するため、その普及及び実践に貢献した個人及び団体を表彰する「BCAO アワード 2013」の受賞者を、この度、下記のとおり決定いたしました。本アワードは、2006年度に創設され、今回が8回目の表彰となります。

4月21日(月)午後、東京代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて一般公開で表彰式を行い、多くの方に参考にしていただけるよう、各賞の受賞者で表彰式にご参加いただける方から、それぞれの内容についてご発表いただく予定です。

各賞受賞者一覧

【事業継続部門】

	各賞受賞者	タイトル
特別賞・優秀実践賞	医療法人社団 友愛会 岩砂病院・岩砂マタニティ殿	「医療機関におけるミッションの考え方を活用したBCに関する取り組み」
優秀実践賞	有限会社笠原商事殿	「ライフラインを守る小規模事業者のBCP策定と訓練」
特別賞	横山製網株式会社殿	「BCPと連動した地域企業と瀬戸内市との相互連携」
奨励賞	公益財団法人 岡山県産業振興財团殿	「岡山BCPブランド化への挑戦！」
	インフォコム株式会社 殿	「災害情報研究会の研究成果を自社のBCP策定に応用した実践例の紹介」

【企業防災部門】

	各賞受賞者	タイトル
企業防災賞	品川駅周辺滞留者対策推進協議会・田町駅周辺滞留者対策推進協議会・新橋駅周辺滞留者対策推進協議会・浜松町駅周辺滞留者対策推進協議会殿	「港区内事業者による滞留者対策への取り組み」

【事業継続部門】

	タイトル	選考にあたり重視させていただいた点
特別賞 ・ 優秀実践賞	医療法人社団友愛会 岩砂病院・岩砂マタニティ 殿の「医療機関におけるミッションの考え方を活用したBCに関する取り組み」	災害拠点病院ではない内科・産科を中心とした小規模病院において、免震構造の病院を整備したことをきっかけとしてBCに取り組み、地域医療を支える観点から事業継続に取り組んでいること。病院内の各部署ごとに発災時の目標復旧時間を定め、具体的にそれぞれの持ち場で誰が責任者となり何をどのような順序でなすべきかを「ミッションシート」という形で整理し、これに基づき実地の訓練を行っていること。その経験を積極的に医療関係者や岐阜県内と共有しており、災害拠点病院以外の医療機関でのBC取り組みの普及に役立つと考えられること。
特別賞 ・ 優秀実践賞	有限会社笠原商事 殿の「ライフラインを守る小規模事業者のBCP策定と訓練」	重要なライフラインであるLPガス供給流通の要となるLPガス容器の法定点検を担う企業として、事業継続の重要性を強く認識し、BCPを策定し訓練を実施したこと。さらに代替戦略を策定し、地理的に方角が異なる多数の地域の同業者との災害協定の締結について協議し、石川県、三重県の同業者とは締結を決定したこと。同社が中心となって全国の同業団体に働きかけたことが、LPガス業界全体としての事業継続の取り組みに有益であること。
優秀実践賞	横山製網株式会社 殿の「BCPと連動した地域企業と瀬戸内市との相互連携」	平成24年度に引き続き、岡山県内の中小企業へのBC普及に努めたこと。その際、岡山県が災害が少ないと多くの企業主に認識されているという条件の中で「事業戦略重視型BCPによる儲かるBCP」を掲げることにより企業を引きつける工夫を行ったこと。経済産業省の公募事業に応募し「晴れの国岡山BCPブランド化による経営革新チャレンジ事業」が採択され、この中で「自治体単位BCP検討グループ」や「建設業BCP検討グループ」などにおいて多様なBCのアプローチを検討したこと。これらが契機となりBCAO岡山地域勉強会の発足につながったこと。
特別賞	公益財団法人 岡山県産業振興財団 殿の「岡山BCPブランド化への挑戦！！」	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度に引き続き、岡山県内の中小企業へのBC普及に努めたこと。 ・岡山県が災害が少ないと多くの企業主に認識されているという条件の中で「事業戦略重視型BCPによる儲かるBCP」を掲げることにより企業を引きつける工夫を行ったこと。 ・経済産業省の公募事業に応募し「晴れの国岡山BCPブランド化による経営革新チャレンジ事業」が採択され、この中で「自治体単位BCP検討グループ」や「建設業BCP検討グループ」などにおいて多様なBCのアプローチを検討したこと。 ・これらが契機となりBCAO岡山地域勉強会の発足につながったこと。

	タイトル	選考にあたり重視させていただいた点
奨励賞	インフォコム株式会社 殿の「災害情報研究会の研究成果を自社のBCP策定に応用した実践例の紹介」	BCAO災害情報研究会をきっかけとして、企業向けリスク管理ソリューション提供という自社の特性に合わせた自社のBCPを策定したこと。その中で、災害後の情報の流れに応じて47のアクションに分類し「インプット情報とやるべきアクション」を書いた「アクションカード」を作成し、各緊急対応者に渡すよう工夫し、また、災害事態の状況に応じて3段階のBCPを定めるなど独自の工夫を行い実践していること。この経験をもとに、BCP策定事例を紹介する企業向けセミナーを東京、名古屋、神戸で合計5回開催し、BCP普及に寄与したこと。

(同一賞につきましては、組織名の五十音順にて記載しています)

【企業防災部門】

	タイトル	選考にあたり重視させていただいた点
企業防災賞	品川駅周辺滞留者対策推進協議会・田町駅周辺滞留者対策推進協議会・新橋駅周辺滞留者対策推進協議会・浜松町駅周辺滞留者対策推進協議会 殿の「港区内地域事業者による滞留者対策への取り組み」	港区と港区内JR各駅(品川、田町、新橋、浜松町)周辺に立地する企業、警察、消防及び鉄道事業者が連携し、各地域で災害発生時における混乱の防止や駅周辺の滞留者支援についての連携・協力体制を順次構築してきていること。災害時に予想される滞留者への支援ルール検討や、一時滞在施設運営マニュアル作成、パンフレット配布や実地での訓練等を継続的に行ってきていること。品川駅周辺での取り組みから田町駅、新橋駅、浜松町駅へと拡大し、各地区で協議会が組織化され具体的な活動を展開していること。この4地区が連携して合同訓練を実施し各地区的企業の意思啓発に努めていること。さらに、港区内の他地区にも類似の協議会が設立されるなどの広がりが進んできていること。

BCAOアワード選考委員会では、2013年10月28日から2014年1月31日の募集期間に応募があつたものについて、次の観点から厳正なる審査を行いました。

- 標準化・公開や普及、調査研究などの活動や体制整備・人材育成を含めた自らの実践を示すことでBCの普及に向け社会的に最も影響が大きいと判断されたものを「大賞」とする。
- BCに関わる成果を世に知らしめすことを重視するため、公表履歴の多いものをより評価しますが、実践の場合にはこの限りではない。
- 上記目的に対し、特に見るべき特徴のあるものを「特別賞」、優秀なBCPの策定・BCMの実施で範となるものを「優秀実践賞」、企業や地域の防災への取組で企業のBCにも大変有益なものを「企業防災賞」、今後の取り組みに期待できるものを「奨励賞」とする。
- 成果を世に知らしめすことを重視するため、公表履歴の多いものを評価しますが、実践の場合にはこの限りではありません。

この結果、前記のとおり「特別賞・優秀実践賞」2件、「優秀実践賞」1件、「特別賞」1件、「奨励賞」1件、「企業防災賞」1件が選定されました。

表 彰 式

- ◆ 日付：平成26年4月21日（月）13:30～16:00
- ◆ 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 小ホール
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号 TEL 03-3467-7201（代表）
- ◆ 参加料：無料
- ◆ 定員：300名
- ◆ 申込方法：ホームページ (<http://www.bcao.org/>) を参照してください。
- ◆ 表彰式および発表会（予定）：
 - 13:30～13:35 「挨拶」
堀越 繁明／特定非営利活動法人事業継続推進機構 理事長
 - 13:35～13:45 「選考説明・受賞者発表」
／特定非営利活動法人事業継続推進機構 担当役員
 - 13:45～14:00 「賞状授与」
堀越 繁明／特定非営利活動法人事業継続推進機構 理事長
 - 14:00～14:10 「記念撮影」
 - 14:10～16:00 「各賞受賞者発表」

なお、BCAOのホームページで最新情報を確認の上、ご参加くださるよう、皆様のご協力とご理解をどうぞよろしくお願いします。

問合せ先： NPO 法人事業継続推進機構 事務局 細坪（ほそつぼ）、平吾（ひらご）
TEL 03-5521-2235 FAX 03-3281-2181 bc@bcao.org

*当日は報道受付を設けておりますが、混乱を避けるため事前に事務局宛にご連絡を頂ければ幸甚です。